

CUNY研修 参加報告

情報・智能工学課程 3年 木村真大

参加の目的・動機

- 脳の研究がしたい
 - 自分とは異なる他人の意見や考え方に興味がある
 - 脳を読み書きする装置を作りたい
 - 海外の大学院で研究したい
- 海外での生活を体験したい
 - いきなり海外で長期滞在はリスクが高い
 - 現地に行くだけで多額の費用が掛かる

研修場所

- ニューヨーク市立大学 クイーンズ校
 - 通称, Queens College
 - 神経科学の分野でも活躍
- 研究室
 - Dr. Jin Fan
 - 神経科学を研究
 - fMRIを用いた実験を行なっている

(写真：Queens Collegeの建物)



2

研修内容

- 関心がある分野の学習
 - 論文(Multi-feature based network revealing the structural abnormalities in autism spectrum disorder)を読む
 - 論文で使用されている機械学習の勉強
 - fMRIを用いた実験の見学

(写真：fMRIがある建物)



3

研修で得たもの

- 関心のある分野の知識
 - fMRIを用いた実験の流れ
 - 機械学習
- 海外での生活経験
 - Airbnbを利用したルームシェア
 - 近くのスーパーで買い出し&自炊
 - 公共交通機関での通学



(写真：ある日の食事)

困ったこと

- 研修内容
 - 専門知識，英語力の無さ
 - 準備不足で機会を活かせなかった
- コミュニケーション
 - 精神的に負い目を感じた
 - どんな話をしたら良いか分からない
 - 自分の考えをうまく伝えられない

今後参加する学生へのアドバイス

- 入念な準備を
 - やりたいことを明確に
 - 専門知識, 英語力はできるだけ付けておく
- 体調管理をしっかりと
 - 時差の影響で寝不足になる
 - 慣れない環境で体調を崩しやすい

6

目標

- 研修前
 - 可能であれば修士課程から海外へ
- 研修後
 - 修士課程は国内
 - 専門知識と英語力を鍛える

7

美味しかったもの



(写真：ハラル料理[左], ピザ[右])

